

建設住宅性能評価申請用設計図書一覧

建設住宅性能評価申請にあたっては、次の図書をご準備下さい。なお、検査実施にあたっては工事の進捗状況等により検査日が変更される事が予測されますので、担当評価員と十分に連絡・ご相談して下さい。

建設評価申請図書

1	申込書(必要事項記入)	正、副	2	部
2	委任状(必要事項記入・捺印)	正、副	2	部
3	建設住宅性能評価申請書:第7号様式(第1面から第3面まで必要事項記入)	正、副	2	部
4	設計住宅性能評価書又はそのコピー(申請書類に添えて提出して下さい) * 日本タリアセンにて設計住宅性能評価書を交付している場合、省略できます	正、副	2	部
5	設計住宅性能評価申請添付図書(設計住宅性能評価申請副本) * 日本タリアセンにて設計住宅性能評価書を発行している場合、省略できます	正、副	2	部
6	確認済証のコピー(確認が求められる建築物のみ)	正、副	2	部
7	施工状況報告書(検査の時までに作成) 「一戸建ての住宅」用、「共同住宅等」用があります。 記入要領を参照して必要事項を記入してください。	正、副	2	部
8	工事工程表(概略)	正、副	2	部

検査の実施(建設工事中)にあたって

- 1 検査対象工程に係る工事が完了する日又は完了した日の通知(第8号様式)の提出
- 2 施工状況報告書
建設評価申請時に提出した施工状況報告書の様式に従って、当該検査対象工程の検査対象項目の施工状況を記入して提出して下さい。
 - ・ 工事内容に変更がある場合
設計評価に係る変更があった場合、工事の修正又は変更設計住宅性能評価(第4号様式)の申請が必要になりますのでご注意ください。(基準との照合が容易にできる場合を除く)
- 3 施工関連図書の整備
材料、機器等の納品書、工事写真、施工図、品質管理記録など必要に応じて提示を求める場合があります。時期的な問題等により書類が整備できない場合は、施工管理内容確認書(様式2)により確認いたします。
- 4 検査の実施(検査対象工程工事の完了日又はした日の通知を受けて7日以内に実施)

検査の実施時期

	工程	時期
1	基礎配筋工事の完了時	コンクリートの打設前(配筋工事を中心に検査実施)
2	躯体工事の完了時	4階建以上の建物の場合は2階床の完了時又は3に7の自然倍数を加えた階の床の完了時
3	屋根工事の完了時	屋根防水の工程前後(一戸建ての住宅については省略)
4	内装下地張り直前	断熱材など仕上げ材により見え隠れとなる部分の検査 (屋根工事の完了時と同時に検査可能です。)
5	竣工時	仕上がり材料、仕上がり寸法の検査等

検査結果の報告

- 1 各検査対象工程工事の検査実施後、検査結果を申請者宛に通知いたします。